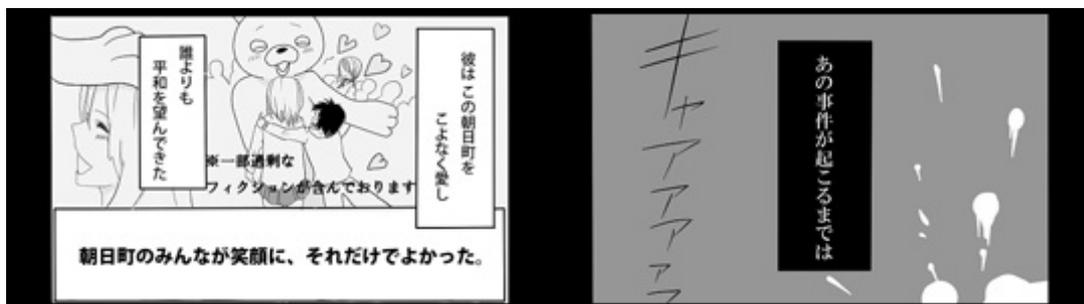


## 平成 23 年 12 月 9 日 「ウサビの特集ページ」

掲載日:2011 年 12 月 9 日

平成 23 年 12 月 09 日 「ウサビの特集ページ」

桃色ウサビの Web マンガプロジェクト発表から 1 日・・・



なんと、アクセス数が普段の 5 倍に！！

マンガの力ってすごいですね。

ご覧になった皆さんから、

- ・スーパーサ ヤ人みたいな色になればいいのに (それはもう桃色じゃない)
- ・単行本の発売も視野に入れ、町の新しい財源にしよう (逆に町が傾きそう)
- ・ウサビまんが、いい、いい (コメント欄に来た原文のまま採用)
- ・背景の朝日町が細かすぎて、描いてる人の身体が心配・・・でも、西部公民館も出して欲しい (公民館関係者か?!)
- ・続きが楽しみすぎて仕事が手につきません (・・・仕事しろ)

・後藤さんが喜んでました（どこの後藤さんだ?!）

（ ）内は中の人的心声です

といった、

普段よりもさらに自由なコメントをたくさんいただいています。

気になる第1話は

来週の水曜日に更新予定です。

みなさまどうぞお楽しみに。

さて、そんな新企画のスタートに、胸が高まる一方で、

実はひっそりと

ウサビの特集記事が組まれていたので紹介します。

総務省さんの方でやっている

地域おこし協力隊の情報ページの中での紹介なので、

ちょっとお堅い感じなのかなあ…と思ったら…

これです！！

[山形県朝日町「着ぐるみをまとった楽しくおかしな活動の日々」](#)



● 活動事例・体験記一覧

地域おこし協力隊の活動状況などを紹介しています。

▶ 活動を検索する

総務省  
MIC  
Ministry of Internal Affairs  
and Communications

総務省  
地域おこし協力隊  
説明ページ

田舎で働き隊!  
農村活性化人材育成推進支援モデル事業

佐藤 恒平さん(その1)

大学時代の地域づくり研究が協力隊との縁に、町の柔軟な受け入れ態勢から見出す「新しい可能性」

Q. 地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

僕は、学生時代にデザイン分野での地域活性化の研究をしており、朝日町でも研究をさせていただいていました。大学を卒業後に、神奈川で就職してサラリーマンをしているときのこと、自治体の方から「地域おこし協力隊としてうちと契約しないか?」という電話があったんです。会社には迷惑をかけてしまったのですが、愚痴のアドバイスなどもあり決断しました。



ふるさと博覧フェア(東京)にて朝日町のPRメンバーと(左が自分)

<http://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/report/backnumber/no24/index.html>

【移住交流推進機構ホームページより】

ウサビの活動っていったいなんなの？

っていう方がいたら、とりあえずここを見ると解決する。

そんな特集になっています。

記事を書いてくれたライターさんは、きっとまとめるのがすごく大変だったことでしょう。

本当にありがとうございます。

まもなく雪もふり、着ぐるみには動きづらい季節になってきますので、

CM、マンガ、Web サイトなど、インドアな広報をさらにながめます。

もちろん、冬のイベント(特にスキー場まつりなんか)もご期待くださいね。